

また来年！



こどものまち ミニカワサキ 2020

～こどもの ことによる ことのための ほうこくしょ！～

発行日 2021年3月1日
発行 こどものまちミニカワサキ2020
実行委員会
E-mail minicity.kawasaki@gmail.com
Web <https://www.minikawasaki.info/>



本書から転写、転載、複製したい場合はご連絡ください☆



はじめに

こどものまちとは

こどもの、こどもによる、こどものためのまち です。

18才以下の子ども達を中心になって、まちを考え、まちをつくり、子ども達だけのまちを運営するプロジェクト。ドイツのミュンヘンというまちで40年ほど前にはじまったといわれています。ドイツではじまったこの「こどものまち」というプログラムは、日本国内でたくさん行われています。現在は、**日本各地の300か所以上**の場所で行われていて、神奈川県でも10か所以上開催されています。

こどものまちミニカワサキは、2018年3月に横浜市都筑区で開催された「ミニヨコハマシティ」に参加した大人が、川崎でも開催したい！と考えたのがきっかけで、**2018年にスタート**しました。

＜開催実績＞

第1回 2018年10月7日（日）～8日（月・祝）

川崎市民プラザ（川崎市高津区）

第2回 2019年11月16日（土）～17日（日）

川崎市国際交流センター（川崎市中原区）

2020年、新型コロナウイルスの感染拡大！

はじまったばかりのこどものまちミニカワサキ。3年目をスタートする前、2020年3月に、学校が休校。4月の新年度は緊急事態宣言による全国一斉休校となりました。3年目のミニカワサキはどうなるのか！？

**この報告書では、ミニカワサキ2020
チャレンジの1年をご紹介します**

- 2 はじめに
- 3 ミニカワサキの目的
- 4 ミニカワサキのグランドルール
- 5 ミニカワサキ運営のしくみ
- 6 ミニカワサキでの過ごし方
- 7 コロナ禍の運営会議
- 9 こどものまちミニカワサキ2020の1年
- 11 おかねとしくみチーム
- 13 せんでん/しんぶんチーム
- 15 せんでん/動画チーム
- 17 オンライン/ショップチーム
- 19 オンライン/マイクラチーム
- 21 わたしたちのこれから
- 23 こども運営メンバーアンケート結果
- 24 こども運営メンバー保護者アンケート結果
- 25 事業収支
- 26 メンバー紹介、Special Thanks

ミニカワサキの目的

2018年にはじまった、「こどものまちミニカワサキ」は、大人と子どもの協働プロジェクトです。4つの目的をもっています。みんなですこしずつ実現を目指しています。



①シビックプライドの醸成

「まちって何だろう？」身近だけど意外と向き合えないテーマである「まち」。「まち」は何でできているのか？どんな要素があれば「まち」なのか？ミニカワサキでは、大人と子どもと一緒に「まち」を考えるとこから始まります。自分のまちを知る、関心を持つことで、自分のまちを好きになる子どもを増やします。

②多世代・国際交流支援

現代は家族以外に話す大人が学校や塾の先生だけという子どもが増えています。しかし、小さいころから色々な大人に関わることは、子ども達の視野を広げることに繋がります。ミニカワサキでは、世代や国籍などを越えたコミュニケーションの機会を生み出します。

③共育

今、社会には答えのない課題がたくさんあふれています。大人が子どもに正解を教えるという時代ではなくなり、大人であっても子どもであっても自分なりの答えを探し、伝えあって共有し、協力していく力が求められます。ミニカワサキでは、大人と子どもが協力して育ちあう機会をつくりま

④ソーシャルキャピタルの醸成

ミニカワサキでは、川崎のまちづくりや子育てに関心を持っている方々を繋げ、緩やかな水平的人間関係を育むことを通して、まちの底力を向上させます。人の繋がりは何よりも大切な財産であると考えます。

ミニカワサキのグラウンドルール

4つの目的を達成するために、ミニカワサキには**グラウンドルール**（全員が守る大事なルール）があります。

大人は口出し禁止！立ち入り禁止！

こどものまち当日、こどものまちエリアには、大人は立ち入り禁止です。目的を共有したスタッフの大人以外の大人が入らず、口出しをしない環境で、のびのびと過ごす自由や権利、遊びを通して学ぶ権利を守ることを大切にしています。



「大人は口出し禁止！立ち入り禁止！」をよりよく実現するために、2020年度から大人と子どもの共同事業へ

これまで2回の開催で、このルールの面白さに、大人も子どもも夢中になりました。大人は口出しし過ぎていたこと、子どもは大人の言うことをなんでもそのままのみこみがちだということに気づくことができたのです。

まちづくりに、子どもが関われるなんて思ってなかったけれど、**子どもの発想で、子ども達がまちをつくるって！なんて面白い！！**自分にもできそう！やってみよう！と思うと、すぐにやってみることができるのです。大人のまちにはないお店や職業がどんどん生まれていきます。がっぼがっぼ稼ぐ子がいたり、つまらなくなつてやめる子もいます。てぎわがよくなって、長い列ができて気持ちにしないでもいい。お客さんが来なければ、自分が遊ばばいい。大人が口出ししなければ、お店屋さんをする子も、遊びにくる子も、のびのび過ごせるんです！

参加した子ども達は、終わった瞬間から、来年もやりたい！次はなにをしようかな！と想像がふくらんでとまらなくなりました。そして、普段の「まち」を見る目線がみるみるかわっていきました。まちをつくる側の目線になっていたのです。

とはいえ、大人の「やりたい！」からスタートしたミニカワサキ。口出しをしない、実現へ向けて全力で支えるということをお願いしていましたが、準備のための会議は、大人だけで行っていました。でも、これまで2回の開催を経験して、もっと準備の段階から子ども達と一緒にやるスタイルに変えることにしました。準備のための運営会議を、**大人と子どもで協働して行う**のです。「こども運営メンバー」は、大人と一緒に、全体の運営、仕組みづくり、広報宣伝、渉外など、何をやるのか、どうやるのかを話し合います。**子ども達と大人は同等の決定権を持つことにしました。**

運営メンバーは、ミニカワサキの目的やグラドルールをよく理解した大人と子どもで構成されます。開催約半年前からあつまります。開催場所によって、できることが変わってくるので、開催場所を考えることはとても重要です。川崎市の様々な関係者への相談も必要なので、開催まで、月に1回程度定期的に打ち合わせをします。

こどもまちづくりクラブメンバーは、ミニカワサキ当日の子どもスタッフになるメンバーで、川崎市内の子ども達から募集します。3～5回のワークショップを通して、まちって何だろう？仕事ってなんだろう？から、こどものまちの当日スタッフをやる準備をしていきます。

運営メンバー

こどもまちづくりクラブメンバー

開催約半年前

説明会

キックオフミーティング

月1回程度
定期的に打ち合わせ

(内容)

- ・開催場所
- ・広報
- ・渉外
- ・こどもまちづくりクラブメンバー募集方法、ワークショップの内容
- ・会場レイアウト
- ・物品購入 などなど…！

メンバー募集

キックオフミーティング
保護者説明会

3～5回程度の
ワークショップ

- ・まちってなんだろう？
- ・仕事ってなんだろう？
- ・自分のお店を考える
- ・まち全体を考える
- ・自分の店を作りこむ！

開催当日

ミニカワサキ本番！

開催後

報告会、お楽しみ会

次年度開催へ向けた準備

こどものまちミニカワサキ当日に遊びに来たら、①市民登録をして、②学校でまちのルールを学んだら…③～⑥をぐるぐるまわって過ごします。



①市役所で市民登録！

受付で、ミニカワ市民登録をすると、市民証がもらえます



②学校

まちに入る前に、まちのルールを勉強するために学校に入学



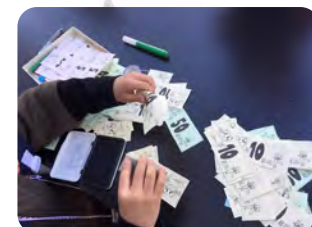
③まちであそぼう！

いろいろなお店があります。買い物、ゲーム、製作…いろいろ見てみよう！



④職業案内所

あそびたくてもお金がない…お仕事をしてこどものまちのお金を稼ごう！職業案内所でお仕事を探します



⑤銀行

仕事をしたら銀行にいこう！お給料をもらって、税金を納めます



⑥まちで仕事をしよう！

すべてのお店で仕事ができます。いろいろな仕事を体験しよう！



⑦選挙

まちのリーダーを決める市長選挙もあります！投票しよう！



こどものまちエリアには大人は立ち入り禁止です。こどものまちの中に入れる唯一の方法は「大人ガイドツアー」。こどものまちミニカワサキの理念をしっかりと伝えていきます。

コロナ禍の運営会議

コロナ禍ではじまった2020年。子ども達に運営にかかわってもらうことは決めたものの、実際開催できるのかどうか分からない。準備をしたのに開催できないということも考えられました。そこで、過去2回の開催でこどもまちづくりクラブメンバーを経験した子どもを対象に「運営メンバー」を募集しました。当初10名の定員に対し、18名が応募。18名全員でスタートしました。

キックオフは、緊急事態宣言下の5月22日。オンラインZoomをつかっておこないました。学校や習い事でオンライン授業が少しずつ行われていたこともあって、子ども達はみんなオンライン使いこなしていてすごい！チャットも盛り上がっていました。



6月末からは、会議室の定員の半数になるように人数を制限して、毎回の手洗いや消毒を徹底しながら、実際に会った会議をはじめました。学校でも、おうちでも、どこにいてもマスク、手洗い、消毒・・・という感染防止の基本動作はみんな身につけていて、席を広くとったり、外で話し合いをしたり・・・と、みんなで協力してあつまる機会を増やしていきました。



会場開催ができるかどうか分からない。いつみんなで集まって会議ができなくなるかも分からない。でも、ミニカワサキのことを考えるワクワクを止めないようにしたい。そのために、2020年のミニカワサキでは**3つの工夫**をしました

1. 運営会議の目的とスケジュールを毎回確認！

開催ができないかもしれない、となると、私たちは何のために集まるのか？
みんなに会いたいだけ？
運営会議をやる目的を「こどものまちミニカワサキを実現するために、こどもとおとなが一緒に話し合う」と定めて、毎回確認して会議をスタートするようにしました。
また、コロナの影響で途中で変わってしまうスケジュールも毎回更新して、いま自分たちがどこにいるのかを確かめながら進めていきました。

2. 全体のことを考えつつも、それぞれがやりたいことをやる！

全体のことを考えるといっても、興味や得意な部分はみんな違います。特に、開催ができないかもしれない中でモチベーションを維持するのは大変。そこで、自分の興味ごとにチームに分けてチーム活動をすることにしました。興味があれば、いくつものチームに入ってもよいことに。最初は「おかねチーム」「しくみチーム」「せんでんチーム」「オンラインチーム」にわかれしました。チームはそのうち合流や細分化していきました。

3. 無理をしない、任意活動！

7月末に、会場開催ができないことが決まってしまいました。会場を貸してくださる予定だった場所には、高齢者施設などがあり、不特定多数の人があつまるイベントが心配だったためです。ただ、会場開催がなくなったことで、どうしてもみんなで集まって決めなくてはいけないことがなくなりました。オンライン開催に関わりたい子はオンライン開催へ動き出し、来年の会場開催へむけてじっくり準備をしたい子は、インタビューや勉強会に参加する、といった具合に、無理をしない任意活動のスタイルに変えていきました。

運営会議の目的

こどものまちミニカワサキを実現するために、こどもとおとなが一緒に話し合う

「こどものことはこどもが考える」を原則にして、けいけんまつんだ、子どもたち自身で、「こどものまち」をみんなが作る

今年もコロナのせいもあって、おとなが考えなくてもどうしようもないことが、もちろんあるでも、「おとなが勝手に決める」をなくしたいとおもうおとなとこどもが、一緒に話しあってこどものまちをつくらう！

運営会議でやること

ミニカワサキ2020を最後までやりきる！
ミニカワサキをやるためのじゅんびをする！

- おかねチーム：ミニカワサキ内で使う通貨、任入れ、銀行や税金のことを考える
- しくみチーム：ミニカワサキ全体にかかわる公共エリアのことを考える
- せんでんチーム：ミニカワサキのことをせんでんする
- オンラインチーム：オンラインミニカワサキを考える

おとな運営チーム：役所などへの申請書づくり、渉外、会計



こどものまちミニカワサキ2020の1年

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

3月～
学校が休校に

4月8日
緊急事態宣言発令

5月25日
緊急事態宣言解除
6月から学校再開

8月、夏休みは
たった2週間…

3月、2019年度
報告会、2020年
度キックオフを
中止

4月、大人ス
タッフキックオ
フ！今年どうす
る!?

2019年の子ども
スタッフの中から
「大人と一緒に、
ミニカワサキをや
るかやらないか、
から考えたい人」
を募集することに



6月、18人を2つ
のグループに分
けて分散しなが
ら会議室で会議



7月末、ねばって
交渉したけど、
会場開催中止決
定。どうす
る!?

できることをやろう！
来年の準備のためにイン
タビューや講座を受け
る、オンラインでショッ
プやまちをつくる、など
活動が広がりはじめた！



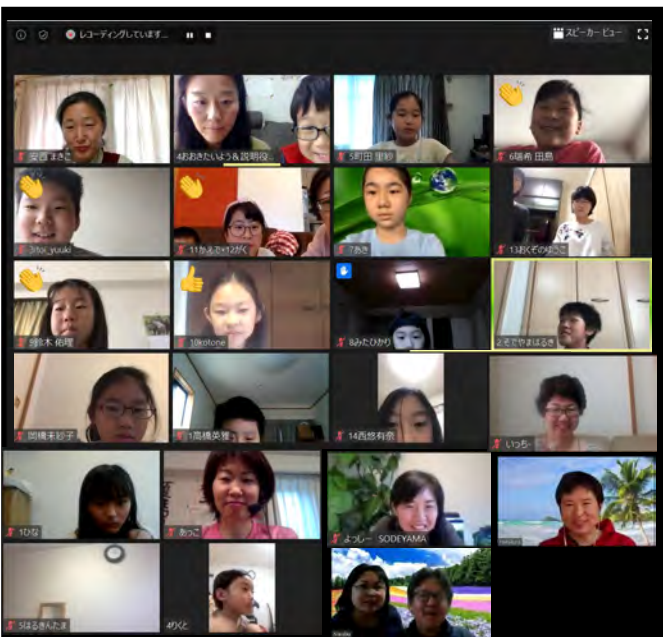
9月、キッズマネーステ
ーション/ヒット商品開発研
究ワークショップ



9月、ネットショップをやる
ために写真の撮り方講座を受
講



オンラインショップ、
14店舗が出店！売れ
た！売れない！？どう
やったら売れるか、み
んなで意見を出しあっ
てやりきった！



緊急事態宣言で休校中の5
月末、18人の子ども運営
メンバーで会議をスター
ト。最初はオンラインで

会場開催できる
の？できないの？
両方考えるのって
難しい！！



会場開催できなくてもでき
なくても、「やってみ
たい」を追求しよう！
興味ごとにチームに分
かれて活動開始

8月、区役所職員さん
インタビュー



9月、タウンニュースの取材
を受けつつ逆取材！



10月、小売や流通の
仕組みを勉強！



9月、マイクラフトでミ
ニカワシティをつくりはじ
める

11月21日～12月6日
オンラインミニカワサキ
を実施

オンラインミニカワサキ



11/21開店！

PIC•COLLAGE



12月13日最終報告会！
おつかれさまでした！

11月、つくりこまれた
マイクラフトミニカワ
シティを、みんなかぶり
つくようにみた！

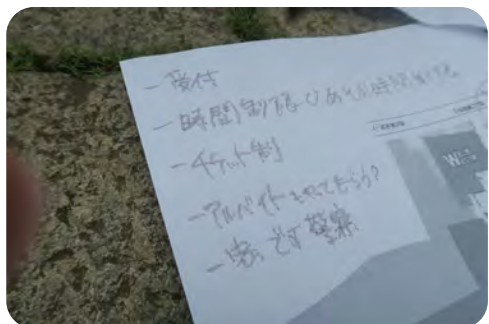


11月、FMヨコハマ
生出演！レポーター
森田さんの取材対応
も子ども達で！

もう来年の準備すればいいじゃん！ ～おかねとしくみチーム～

ミニカワサキを運営するために、どうやって子どもスタッフを募集するのか？会場はどこにするのか？会場のレイアウトは？受付の仕方は・・・？ひとつの企画をやるために、考えなくてはいけないことがたくさんあります。そのひとつひとつを考えることを、「しくみを考える」といいます。

昨年うまくいかなかったことで、今年改善したい！と思っていたことがいろいろあります。例えば、「お店の数は少なすぎると面白くない」「商品の数はどのくらい用意したらいい？最後の方、買うものがなくなった」「材料を仕入れのしくみを公平にしたい。大人からタダでいいものを仕入れたお店がぼろ儲けしてズルい」「お金の価値がわからない。値段のつけ方がバラバラ」など・・・
今年会場開催ができないなら、「もう来年の準備すればいいじゃん！」こうして、おかねのこと、こどものまち全体のしくみのことを考える『おかねとしくみチーム』ができました。



6月と7月の運営会議では、コロナ禍の中会場開催するために何ができるのか・・・受付の方法、時間制限する？事前申し込みで人数を絞る？アルバイトはできるかな・・・？できる限りの対策を考えた



ずいぶんねばったんだけど・・・予定していた会場での開催は7月末に中止が決定。諦められないので、8月4日、超暑い中「来年のために」と見学



9月5日、商品企画ワークショップ！
キッズマネーステーションさん、武蔵新城駅前のShinjo Gekijoさんに協力いただき、「ヒット商品をつくる」ために、みんなが欲しいものを作るためのインタビュー（市場調査）や、宣伝の仕方などを考えるワークショップをしました。実際に自分のお金でShinjo Gekijoのクレープを買って、食べてみました。



「これやりたい！」とおもったこと、本当にできるのか？大人のまちのしくみを作っている人に聞いてみよう！

8月23日、区役所の職員の稲葉さんにインタビュー。公共と公共でないものの違いって？標識のひみつ、臨時バスは出せるのか・・・？素朴な質問をさせていただきました。

10月25日、商品がお店に並ぶまでのしくみ（流通）や、お店の商品のつくり方、値段のつけ方（小売）について、パルシステム神奈川ゆめコープの市村さん、菓子工房ichieの田島さんに教えてもらいました

おかねとしくみチームは、ミニカワサキのこれからどうする～や、開催するにはどうすればいいの？などを考えるチームでした。会場がいさいが中止になる前は、このコロナの中でどうやってかいいさいするのかを話しあっていきました。中止が決定したあとは、来年の開催のヒントをもらうべくいろいろなワークショップをしました。市村さんや田島さんに聞いたお店の商品の値段のつけ方の話がおもしろかったです。（たいよう）



ミニカワを動画でせんでんしょう！ ～せんでん/動画チーム～

「ミニカワを宣伝する動画つくるんで、去年の写真とかもらえますか？」
「え！？え？？どうが？？どうやってつくるの？」
「え、携帯のアプリで。いつもつけてるんで！」
5年生、6年生を中心に、動画チームが立ち上がりました。
完全に子ども達主導の活動です。大人はついていくのが精いっぱい！
昨年までの開催の写真をつかって、ミニカワサキとはなにか？を発信するところから、2020年の活動の様子を紹介まで、たくさん作った動画を紹介します！



by Haruki



by Risa



by Haruki



by Nagomi



by Yuuki

ミニカワサキ2019の様子をもとにした
ミニカワサキ楽しいよ！動画



by Haruki & Rikuto

マイクラフトはここから始まった！
ミニカワサキをつくってみた！動画



どっちがいっぱい
売れるか競争part1

by Yuuki



どっちがいっぱい
売れるか競争part2

by Yuuki



夢だった！

by Yuuki



ストップモーション
動画の作り方

by Yuuki

レゴでミニカワサキをつかった**ストップモーション動画**



キッズマネーステー
ションWS

by Haruki



キッズマネーステー
ションWS

by Nagomi



写真の撮り方講座

by Nagomi



9月27日のチェク
イン

by Haruki



オンラインショップ
はじまるよ！

by Haruki



オンラインショップ
ついに開催！

by Nagomi

ミニカワサキ2020の活動の様子を紹介！**ワークショップ紹介動画**

これらの動画はホームページで紹介しています。
これからも更新していきます。
ミニカワサキYouTubeチャンネル登録はこちらから→



オンラインショップをやってみよう！ ～オンライン/ショップチーム～

自分の作った商品を売る！というのは、こどものまちの楽しいところのひとつ。5月の時点で、もし会場開催ができなかったらオンラインショップとかやってみよう！という話はでていて、でもどうやって？がわからなかった。そこに、大人スタッフが具体的にしくみを教えてくれて、あっという間に実現したのでした。

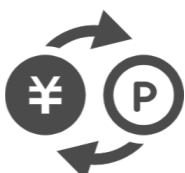
ミニカワショップのしくみのひみつ



ミニカワショップは、BASEというオンラインショップのしくみをつかいました。大人スタッフがショッピングモールを開設。出店をしたい子ども達が、その中でお店をつくって、オーナーになるようなイメージです。オンラインショップで買い物をするためには、クレジットカードが必要。クレジットカードは18歳以下の子どもは持つことができないので、こどものまちなのにこどもは買い物ができない仕組みです（泣）コロナで実際のミニカワサキができなかった今年、大人と協働してきたからこそやることができました。やらずにあきらめるより、やってみる。試行錯誤のミニカワサキ2020のチャレンジのひとつになりました。



BASEのミニカワショップ内でショップコインを買う

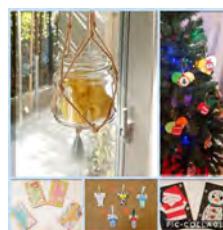


100円が200ミニKに換算される（ミニカワショップ内では200円の価値に）

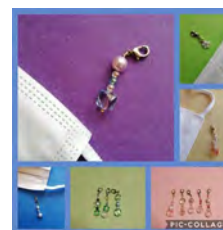
ネットショップは今年、本開催ができなかったために開催することになりました！オンラインチームの中でネットショップチーム（ひかり、ことね）が仕組みを考え、Tシャツのデザインや、出店するための商品などを募集しました！お客さんに来てもらうためラジオで放送したり新聞に載せてもらったり、動画を投稿したりしました！また、商品の写真の撮り方や、値段の付け方も勉強しました！開催時にはたくさんの方が来てくれて、皆売れるかどうかソワソワしていました。そして注文締め切り後、商品を発送しました！なんと売り上げは5万円以上になっていました！たくさんのお客さんが来て、売れて良かったです！（ことね）



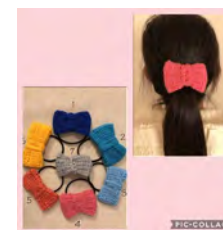
オンラインショップには14のお店が出店しました！



季節堂
(ゆうこ)



ジュエリーマスク
チャーム (ことね)



あみもの工房
(みさこ)



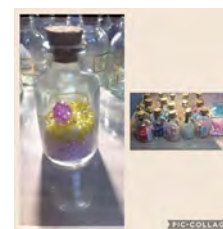
天魔界堂
(なごみ)



ポーチ屋さん
(ゆり)



きつ風ヘアピン
ショップ (りさ)



ハッピープレゼント
(あき)



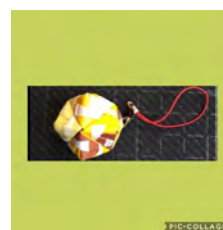
ぶんぶん
(はるき)



手裏剣
(りくと)



ビーズカンパニー
(かえで・がく)



ひなてまり
(ひな)



オーナメント屋
(みずき)



ミニミニくす玉
(たいよう)



みんなのミニカワ
Tシャツ2020



ミニカワ公式
グッズ

ネットショップの成果

開設期間：2020年11月21日～12月6日
期間中閲覧数：のべ5,378回
販売数：198個
売上：5万2,400円

広報

F Mヨコハマラブリデー生出演告知（11月3日）
タウンニュース中原区版、高津区版掲載
神奈川新聞、東京新聞（11月21日掲載）

細かい工夫を重ねました！



商品
撮影の工夫！

メッセージを
付けてT寧に
梱包！



マイクラフトにつくる 理想のミニカワシティ ～オンライン/マイクラチーム～

まちに欲しいものはいろいろある。
電車や車を運転することだって！マイクラフトの世界ならそれができる。5年生、6年生の男の子たちが中心になって、マイクラフトの世界が作られていきました。これこそ、大人が全く分からない世界！どうサポートしたらいいかもちんぷんかんぷん。マイクラスクールを運営されている森さんにアドバイスをいただいて、子ども達だけで「マイクラミニカワシティ」を作り上げました。ログインしないと楽しめないマイクラフトを誰でも楽しめるように、解説動画も製作。動画もちろん、子ども達がゼロから作り上げました。



製作期間；2020年8月～12月 約4カ月間

マイクラミニカワシティの 世界ができるまで



7月末会場開催中止となり、予定していた会場をマイクラで再現する案ができた



再現するより、ゼロからつくった方がいいんじゃない？マイクラスクールの森さんに相談！



表現したいまちって？何を作りたい？身近な武蔵小杉のまちをまちあるきをしてイメージを共有！



便利で暮らしやすい、平等なまち、楽しく暮らせるまち！というコンセプトを掲げて、製作の役割分担！



作りこんだマイクラシティは、運営会議のたびにメンバーにみてもらい進捗を共有！

マイクラミニカワシティの世界の 解説動画！



ミニカワワールド
建物紹介！

by Yuuki



マイクラチーム
紹介！

by Yuuki



配布ワールド解説
第1弾

by Yuuki



配布ワールド解説
第2弾

by Yuuki



配布ワールド解説
第3弾

by Yuuki



追加ワールド
追加要素解説






追加ワールド
で遊んでみた

by Yuuki

わたしたちのこれから

報告書を担当した3人が、これからのミニカワサキについて語りました！

報告書担当  たいよう  ゆうこ  ことね



来年のミニカワどんなことしたい？



またお店やりたい！また手作りのもの売りたい

ゆうちゃんのお店めっちゃ売れたもんね～！
私は次は食べ物お店やってみたい！



ぼくは夏にやるならかき氷屋とかやりたい
でもまたコロナだったらどうする？



オンラインかな～
オンライン意外と楽しかった！

うんうん、ネットショップ結構楽しかった！



注文が入った分だけ作るから、去年より楽だったよ



しくみ考えるのは難しかった。いろいろ考えることが
あって何から考えたらいいかわからなくなった。

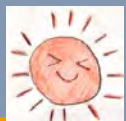


難しい言葉を使わないようにして、もうちょっと簡単に説明
できたら、考えるのもたのしくなるんじゃない？

いろいろ考えなきゃいけないと大変だけど、役割分担
がわかれてたらわかりやすいかも



質問役になって、わかりやすい言葉になるように質問
してくれる人がいるといいのかも



マイクラ第2弾つくりたい！
新しい街をゼロからつくるのは楽しいよ



コロナでもコロナじゃなくても、会場開催とオンライン
と両方やれると面白いんじゃない？

会場開催だと忙しくて来られない人もいるけど、オン
ラインだったらいつでもスマホですぐ開ける！



あと一、他の子どものまちの子と交流してみたい！

そうだね、ほかの子どものまちでどんなことやって
るか聞いてみたいね。



来年、こどもスタッフを募集するなら、運営メンバ
ー20人くらい、子どもスタッフは30人くらいで、20
以上はお店ができたらいいいね！

スタッフがたくさんいたら、意見もたくさん集まる
から、いろんなお店になるかもね。



そのためにも、他の小学校に、「ミニカワサキやって
るよ～」というのをもっと伝えたいね！

先生たちとかにも知ってほしい！



私は学校の「調べ学習」の宿題で、ミニカワのこと書
き続けて宣伝したよ。だいぶミニカワのことを知っ
てる先生たち増えたよ。



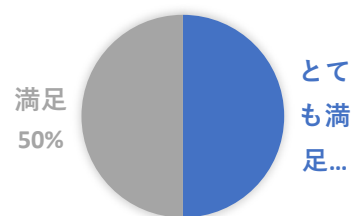
川崎市長にも知ってほしいよね！
直接会って話したいよね！

川崎市長へメッセージ

ミニカワサキは2020たくさんいろんなことをチャ
レンジしました。こどもたちが、こんなにまちづくりに
興味を持っていることを知ってもらいたいです！
未来のリアルな川崎をつくるこどもたちの活動を、
応援してください！

こどものまちミニカワサキ子どもスタッフ

参加してどうでしたか？



理由は、▼みんなと一緒にいれるから▼いつもとは、違う角度からミニカワを考えられたから▼マイクラフトなどオンラインという新しい試みで全く違うミニカワサキをつくり、楽しめた▼一緒に発表したり、相談してできたことが楽しかった▼できることが制限されてたため少し嫌なところもあったがそれ以外はすべてよかった▼できなかったことができて少しふしぎなかんじ▼今年ネットでかいさいになったけれど、またちがった楽しみ方もあり、良かった！、**などがありました。でも、▼チームでの活動の中で「ガミガミうるさい」というのもありました。みんなで作っていくって大変。いろいろもがきながらも、がんばったね。**

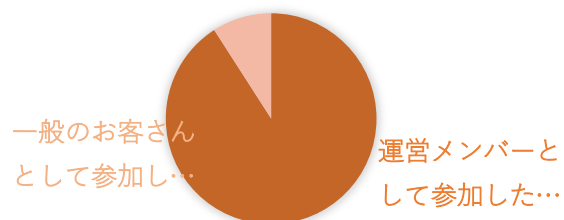
5月からの活動の中で印象に残ったこと

▼みんなと仲よし▼オンラインショップ作りです！！▼いつものように商品を考えてたりしたのが、印象に残りました。▼ゆっくり実況づくり、マイクラ.mcworld化作業&配布▼プレイパークでみんなで遊んだこと▼ZOOM会議▼オンライン会議で何チームかきめるときのこと▼ミニカワの中止▼みんな協力してここまで話を続けてきたこと▼ミニカワ中止、マイクラでミニカワを再現、**という意見がありました。会場開催が中止になって、オンラインミニカワを実現するまで、予定がコロコロ変わったり大変だったよね。**

来年へ向けての改善点

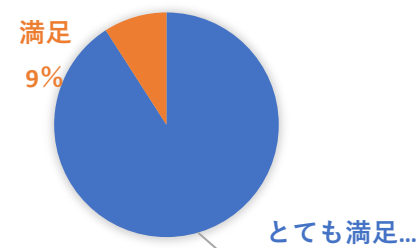
▼もっと、どこが何をするのかを分かりやすくしてみたら、もっとよくわかると思います。▼もっと商品を増やす。実さいにかいさいができれば、料理したモノを売りたい(買ったものじゃなくて)▼かつどうをへらす▼私は、とても楽しかったです！、**などがありました。まじめにやらない人を問答無用で追い出す、という意見もあったけど、まじめにやるとってなんだろうなあ。問答無用、じゃなくて、とことん話し合うってのがいいかもね！**

来年も参加したいですか？



理由は、▼とっても楽しいから▼今年のことをふまえてもっと良くしたいからです▼純粋に楽しかったから▼今回参加して楽しかったからまたやりたい▼また、違ったミニカワを作りたい▼今年は、コロナで会場開催ができなかったから▼ことしがたのしかった▼店長になって商品を作ったり、一から仕組みを考えたい、**などがありました。▼つくるのめんどろ、という意見もありました。商品いっぱいつくらなきゃだからね、めんどくさくなるよね。それもやったからわかること。お客さんとして参加したら、また違うミニカワが楽しめるかもね！**

お子さんの参加している様子を見ていてどうでしたか？



お子さんが参加している様子を見ていて、印象的だったこと (一部抜粋)

▼彼を見てるとフォロワーシップの大切さを感じました。「自分が」何をしたい、を持って欲しいと思っていましたが、「これやりたい！」という人をニコニコ見守って、それを手伝うのを楽しんで思えるのも素晴らしい個性だな、と思いましたし、街にはいろんな人がいていい、と言ったのをきいたとき、彼の成長とその感性を大事にして欲しいなと思いました。▼今年は運営メンバーとして昨年より、大人スタッフの方々ともコミュニケーションを取りながら早い段階から関わることができ充実している印象を受けました。▼大人実行委員の親がいることで、連絡事項の確認が甘いところが気になっていました。けれど、実際に動く姿は集中力も好奇心も高く、自らチャンスを掴みに行く姿には感心でした。▼オンラインショップでは、売れたことは嬉しかったようです。いい経験になりました。たくさんのサポート、ありがとうございました。▼夢中になって取り組む姿をみることでできて良かったです。▼以前と比べると、自分から積極的に関わって行き、提案も出来るようになった。▼今年もミニカワの活動を通し、様々な新しい経験をありがとうございました。その中でも、動画作成や、zoomでのリモート会議などは、少しやり方を伝えるだけで自分で調べながらどんどん進めていく姿にはびっくりさせられました。また、オンラインショップ店長として、買ってもらい易い商品の見せ方、値段設定などを自分で考える体験も非常に楽しんでいたように見えました。▼最初は他のメンバーともつながりもなかったですが動画作りで褒められて自分の役どころが見つかって嬉しそうでした。来年もやりたいと自分の意思で言っているところが良かったです。▼今年度最後の活動を終えて帰宅したとき、とても満足した表情で、実りあるイベントになったんだな、と感じました。▼ミニカワサキから何か連絡来てるー？とよく聞いて来ていました。とても楽しく参加している様子が伝わって来ていたのですが、同時に、こんなに楽しみにしているものがあるのに先を見通した行動ができないんだな...と思って娘の幼さにショックを受けました...

コロナ禍でのミニカワサキについて、印象的だったこと (一部抜粋)

▼コロナ禍において思い出も活動も非常に貴重な経験でした。思考停止せず、制約下で何が出来るかを形にすることができたことは彼の人生で必ず財産になると思います。▼今年もミニカワ本開催が出来ないとなってからも、工夫してできる範囲でミニカワの活動をできて良かったと思います。様々な状況下でもやれることがあるんだということを経験、体感できたかと思います。▼試行錯誤の中、今年の形としてやりきった思いが高い様子に安心しました。新しいことに取り組むことができて本当に良かったです。▼新聞やラジオでの広報活動でミニカワを宣伝できた事、素晴らしかったです

予定が途中で変わらざるを得ない中、ミニカワサキの理念を理解して支えてくださった保護者のみなさま、本当にありがとうございました！

事業収支

(収入の部)

項目	件名	単価	数量	小計(円)
参加費	こども実行委員参加費 3,000×16名	3,000	16名	48,000
	こども実行委員参加費 2,000×1名	2,000	1名	2,000
	WS参加費(9/5)	1,000	4名	4,000
保険料	保険料(6月、7月、8月は都度100円ずつ徴収)			3,200
	こども実行委員保険料 ※相殺			7,840
販売	グッズ販売(缶バッジ、ステッカーなど)			3,710
	ネットショップ売り上げ			25,954
事業収入計				94,704
団体負担金(前年度繰越金から)				381,591
かわさき市民活動助成金				300,000
寄付、協賛金		30,000	1件	30,000
合計				806,295

(支出の部)

項目	件名	単価	数量	小計(円)	
人件費	分科会講師謝礼 5,000円×6回	5,000	6回	30,000	
旅費交通費	大人スタッフ交通費(まとめ)			42,784	
	駐車場代(まとめ)			4,700	
消耗品費	消耗品(まとめ)			65,993	
印刷製本費	まちづくりクラブ募集チラシ※中止			0	
	会議資料コピー代(まとめ)			10,233	
	ミニカワしんぶん!印刷費(全6回)			44,210	
	ショップカード			2,130	
	のぼり旗			10,934	
	送付用シール			4,850	
	報告書印刷費			83,765	
	通信運搬費	報告書送付用 レターパックライト		37015枚	5,550
		オンラインショップ送料等			2,121
	使用料・賃借料	イベント当日会場賃借料※中止			0
Zoom有料会員費(4月から12月まで)		2,200	9ヶ月	19,800	
Filmora9有料会員ライフタイムプラン		9,579	1台	9,579	
HP維持管理 wix 年間ライセンス&サーバーレンタル		6,600	1年間	6,600	
Wifiレンタル代 2ヵ月				11,440	
Wifiレンタル代 追加1ヵ月				9,000	
会議 マイク、プロジェクタレンタル(まとめ)				4,943	
運営会議(大人こども合同会議) 会議室費(まとめ)				41,720	
分科会(チーム会議)、大人会議 会議室費(まとめ)				47,028	
外注費				0	
租税公課			0		
機材・備品費			0		
雑費	会議 おやつ代(まとめ)			18,840	
	こども実行委員保険料 ※相殺			7,840	
※2021年2月28日時点					
次年度繰越 次年度運営資金				322,235	
合計				806,295	

会場開催できなかったから使わなかった予算もあった

オンラインショップやマイクラやるためWifi借りたよ

来年もつづけられるようにお金を繰り越すよ!

メンバー紹介

こども運営メンバー

系井 優貴		高橋 英雅	
大城 太耀		田島 瑞希	
岡崎 未紗子		登 アキ	
奥園 結子		奈良部 日菜	
鹿野 琴音		奈良部 凌人	
川口 楓		西 悠有奈	
川口 岳		菱倉 なごみ	
鈴木 佑理		町田 里紗	
袖山 晴貴		三田 光莉	

大人運営メンバー

安西 卷子	
市村 あつ子	
大城 英理子 (代長)	
奥園 亜希子	
袖山 佳 (副代長・会計)	
奈良部 光俊 (副代長)	
奈良部 玲子	
菱倉 英一	
平井 和美	

Special Thanks

川崎市国際交流センター
 武蔵新城パサールベース
 Book&Café Stand Shinjo Gekijo
 Kid's Money Station
 菓子工房ichie/田島奈津子さん
 中原区役所/稲葉理一郎さん
 斎藤商店/斎藤和輝さん
 一般社団法人子供教育創造機構/森博樹さん(マイクラフトアドバイス)
 AZUKI Design/林田全弘さん(デザインポリシー)

こどものまちミニカワサキ2020

主催：こどものまちミニカワサキ2020実行委員会
 後援：川崎市教育委員会
 令和2年度かわさき子どもの権利の日市民企画事業
 (川崎市こども未来局青少年支援室)
 助成：令和2年度かわさき市民公益活動助成金ステップアップ30助成
 協賛：パルシステム神奈川ゆめコープ

この報告書は、令和2年度かわさき市民公益活動助成金で製作しました